



「文化的景観と食による地域ブランド力を考えるシンポジウム」

熊本大学政策創造研究教育センターでは、公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンターと共催で来る 10 月 26 日（日）「文化的景観と食による地域ブランド力を考えるシンポジウム」を開催いたします。

このシンポジウムでは、第1部でパリ・ソルボンヌ大学前総長のジャン・ピエール・ピット教授にご講演いただき、第2部でピット教授に谷口功熊本大学長、小野泰輔熊本県副知事を交えた鼎談を行います。

広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

- 【日 時】平成 26 年 10 月 26 日（日）14：00～17：00（開場 13：30）
- 【場 所】熊本県庁地下大会議室（熊本市中央区水前寺 6-18-1）
- 【対 象】一般市民および学生等（興味があるかたはどなたでも）
- 【参加費】無料

※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学政策創造研究教育センター  
担当：田中・山下  
TEL：096-342-2044  
FAX：096-342-2042  
Mail：mikiyama@kumamoto-u.ac.jp

# 文化的景観と 食による地域のブランド力を 考えるシンポジウム

パリ・ソルボンヌ大学前総長 J. R. ピット教授をお招きして

阿蘇地域が世界農業遺産に認定されて1年が経過し、その知財化が期待され、具体的なビジネスチャンスが芽吹かせる段階となってきました。世界に認められた阿蘇の農業システムは、その地理学的側面、景観的側面を通じ、地域振興へのグランドデザインを描くのに格好の屋台骨です。地元農産品の価値化を新たに見出していきたいところです。

そこで、世界農業遺産にからむ阿蘇の取組みを前進させるフォーラムを企画しました。農業大国であり洗練かつこだわりの食文化を世界に誇るフランスからパリ・ソルボンヌ大学前総長ジャン・ロベール・ピット教授を講師にお迎えし、地理と食の関係、食のもたらす地域の活力を、「味の景勝地」の事例を紹介しながら解き明かしていただきます。歴史、景観、食に通じる世界の知性が世界文化遺産への方途も教示します。

阿蘇地域世界農業遺産推進協会 文化・交流作業部会長  
公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター 事務局長  
國谷恵太

日時 2014年 10月26日(日)

14:00 ~ 17:00 (開場13:30)

場所 熊本県庁地下大会議室(熊本市中央区)

※駐車場が少ないため、できるだけ公共交通機関でお越しください。

第1部 基調講演

演題 「文化的景観と食による地域のブランド力」

講師 ジャン・ロベール・ピット 教授

第2部 鼎談

ジャン・ロベール・ピット 教授

谷口 功 熊本大学長

小野泰輔 熊本県副知事

コーディネーター

田中尚人 熊本大学政策創造研究教育センター准教授

共催: 熊本大学政策創造研究教育センター

公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター

後援: 熊本県、一般社団法人大学コンソーシアム熊本、熊本日日新聞社



ジャン・ロベール・ピット教授

フランス学士院会員/フランス地理学会会長/  
パリ・ソルボンヌ大学前総長/フランスワイン・  
アカデミー会長/フランスの食文化とその遺産を  
守り発展させる会会長/フランス料理のユネスコ  
無形文化財登録の際の推進会会長/日本国より  
旭日重光章受勲 <翻訳を含め著書多数>

逐次通訳あり 入場無料

10月17日(月) 17時まで (FAXまたはメール)

お名前・参加人数・ご連絡先を明記の上

✉ info@asodc.or.jp 宛または

FAX 0967-22-4802 までお送りください。

公益財団法人阿蘇地域振興デザインセンター

TEL0967-22-4801

お申込み・お問合せ